令和7年度

肢体不自由教育部門

小学部

第4学年

⑧学習グループ

年間指導計画

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	国語		学習グループ名	小⑩	
目標・ねらい	(1) 知識の習得や知識の概念的な理解、漢字の習得ができていますか。 (2) 習得した「知識・技能」を活用して、課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。 (3) 知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子				
年間授業時数	249 単位時間				
使用教科書	新編 新しい国語 (東京書籍)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	こわれた千の楽器 話を聞いて質問しよう	23	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・想像したことを音読で表すこと ・話を聞いてメモをとり、質問を考えること 		<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の定着を図るため、宿題を活用する。 ・難易度を調整した学習プリントを用意し、負担感の軽減と学習意欲の向上を図る。
5	漢字辞典の使い方 ヤドカリとイソギンチャク	24	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・漢字辞典の仕組みと使い方 ・文章の組み立てをとらえること 		
6	わたしのクラスの「生き物図かん」 走れ 山場のある物語を書こう	26	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・段落どうしのまとまりを考えること ・物語が変化する場面をとらえること ・組み立てを工夫して山場のある物語を書くこと 		
7	ローマ字の書き方 広告を読みくらべよう 述語の形、だいじょうぶ?	17	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・ローマ字の仕組みを理解と読み書き ・表し方の工夫を考えること ・述語の形に気をつけながら文を書く 		
9	お願いやお礼の手紙を書こう ことわざ・故事成語を使おう クラスで話し合って決めよう	24	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・相手や目的を考えた手紙を書く。 ・ことわざや故事成語の意味や使い方 ・話し合いにおける役割や話し合いの進め方 		
10	一つの花 くらしの中の和と洋 「和と洋新聞」を作ろう	27	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・題名の持つ意味について考えること ・要約したことを用いて文章を書くこと ・目的に合わせて材料を整理し、新聞を作ること 		
11	聞いてほしいな、こんな出来事 ごんぎつね	19	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・聞く人に伝わるように工夫して話すこと ・人の気持ちの変化を伝え合うこと 		
12	言葉の意味と使い方 百人一首に親しもう	23	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・複数の意味を持つ言葉の理解と文中での使用 ・短歌の言葉の響きに親しむこと 		
1	数え方を生み出そう 自分なら、どちらを選ぶか	20	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字 ・日本語の教え方について考えること ・理由を吟味しながら考えを書くこと 		
2	調べたことをほうこくしよう	22	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字のまとめ ・調べたことを報告書にすること 		
3	世界一美しいぼくの村 十年後のわたしへ	20	<ul style="list-style-type: none"> ・考えたことを文章にまとめること ・伝えたいことを手紙にすること 		
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	社会		学習グループ名	小⑧	
目標・ねらい	(1) 知識の習得や知識の概念的な理解、必要な情報を調べまとめる技能の習得ができていますか。 (2) 習得した「知識・技能」を活用して、課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。 (3) 知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子				
年間授業時数	94 単位時間				
使用教科書	新編 新しい社会(東京書籍)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	わたしたちの県	8	<ul style="list-style-type: none"> 日本の都道府県について名前と場所を調べること 宮城県の地形と土地利用の様子 宮城県の交通の広がりと主な産業 		<ul style="list-style-type: none"> インパクトのある事実を示すことで、興味関心を引き付ける。 資料から分かることと、感受性や正義感を引き出すことを通して、学習問題をつくるようにする。 自分たちの生活とのつながりを調べる活動を落として、自分の生活に生かそうとする態度を引き出す。
5	住みよい暮らしをつくる	26	<ul style="list-style-type: none"> 浄水場の仕事と工夫 金沢市の水道の移り変わり ダムや水源の森の働き 燃えるごみの行方 燃やすときと燃やした後の工夫 ごみ処理の移り変わりと課題 		
6					
7					
9	自然災害から暮らしを守る	8	<ul style="list-style-type: none"> 風水害から暮らしを守る取り組み マイタイムラインで備えの点検 		
10	きょう土の伝統・文化と先人 たち	22	<ul style="list-style-type: none"> 愛媛県に古くから残るもの 道後温泉本館 宇和島市のハツ鹿踊り 新居浜太鼓祭り 受け継がれてきた古いもの 用水路としての通潤橋 水を送る工夫 人々の暮らしの変化 		
11					
12					
1	特色ある地いきと人々のくらし	26	<ul style="list-style-type: none"> こけしづくりの伝統を守る蔵王町 遠刈田こけしづくり 未来へつなげるこけしづくり 外国とつながりが深い仙台市 国際交流の取り組み 誰もが安心して暮らせるまちづくり 4コマCMづくり 		
2					
3					
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	算数		学習グループ名		小⑧
目標・ねらい	(1) 知識の習得や知識の概念的な理解、計算の基本的な技術の習得ができているか。 (2) 習得した「知識・技能」を活用して、課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。 (3) 知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子				
年間授業時数	182 単位時間				
使用教科書	わくわく算数4上・下(啓林館)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	一億をこえる数 折れ線グラフ	11	・数の仕組みとかき方 ・数の区切り方 ・大きな数の仕組み ・相対的な数の加減と乗法 ・(3桁)×(3桁)の筆算 ・メモリのよみ方 ・変化の様子と大きさのよみとり ・グラフの特徴 ・折れ線グラフの書き方 ・メモリの工夫と波線の使い方		・読み書きの定着を図るため、宿題を活用する。 ・難易度を調整した学習プリントやドリルを用意し、負担感の軽減と学習意欲の向上を図る。 ・具体物を操作する機会を設け、学習課題をつかめるようにする。
5	1けたでわるわり算の筆算 角とその大きさ	15	・(2桁)÷(1桁)の筆算 ・(3桁)÷(1桁)の筆算 ・扇を利用した角づくり ・回転角の定義 ・角の大きさの単位 ・分度器を使った測定 ・360°までの角の測り方 ・角のかき方		
6	垂直・平行と四角形	16	・2直線の関係と垂直、平行 ・同位角 ・垂直や平行な直線のよみとりと作図 ・四角形の書き方 ・四角形の辺や角の性質		
7	小数	11	・1/100、1/1000の位の小数の表し方 ・1、0.1、0.01、0.001の相互関係 ・大小比較 ・1/100の位までの加減計算 ・小数の加法の交換法則と結合法則		
9	2けたでわるわり算の筆算	18	・(2桁)÷(2桁)の筆算 ・(3桁)÷(2桁)の筆算 ・(4桁)÷(2桁)の筆算 ・(4桁)÷(3桁)の筆算		
10	式と計算の順じよ 割合 そろばん	25	・乗除先行のきまり ・分配法則を中心とした計算のきまりと工夫 ・割合の定義 ・第1、2、3用法にあたる倍の計算と考え方 ・そろばんとおつり		
11	面積 がい数とその計算	17	・面積の概念、1cm、1mの量感 ・面積の求め方と公式 ・1kmの理解 ・kmとmの関係 ・aとhaの理解 ・切り捨て、切り上げ、四捨五入の定義とその適用 ・概数の表す範囲 ・積や商の見積もり ・概算と結果の判断		
12	小数のかけ算とわり算	18	・(小数)×(整数)の筆算 ・(小数)÷(整数)の筆算 ・あまりの求め方 ・割り進む場合の筆算 ・概数で表す場合の筆算		
1	調べ方と整理のしかた 分数	19	・二次元の表のよみ方とかき方 ・分数の分類 ・真分数と仮分数の定義 ・帯分数の定義 ・分数の変形 ・大小比較 ・加法と減法 ・等しい分数の理解		
2	変わり方 直方体と立方体	12	・2量の関係を表やグラフに書いて変化の様子(和一定、商一定、一次関数) ・直方体と立方体の定義と構成要素、展開図、見取り図		
3	わくわくプログラミング わくわくSDGs もうす5年生	13	・くり返しによる累加累乗のプログラミング ・集めたデータを活用した問題の発見と解決 ・3学期末の復習		
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程	
教科等名	理科		学習グループ名	小⑧		
目標・ねらい	(1) 知識の習得や知識の概念的な理解、実験操作の基本的な技術の習得ができているか。 (2) 習得した「知識・技能」を活用して、課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。 (3) 知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。					
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子					
年間授業時数	106 単位時間					
使用教科書	新編 新しい理科 (東京書籍)					
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫	
4	あたたかくなると 動物のからだのつくりと運動	8	①1年間の観察の計画 ②植物や動物の様子 ③記録の整理 ①うでのつくりと動き ②からだ全体のつくりと動き		・年間を通して共通のワークシートを活用し、課題・予想・実験・結果・まとめの流れをわかりやすくする。 ・タブレット端末を活用する。写真や動画で記録をとったり、関連するアプリケーションを活用したりする。 ・デジタル教材を活用する。	
5	天気と気温 電流のはたらき	11	①1日の気温と天気 ①かん電池のはたらき ②かん電池のつなぎ方			
6	雨水のゆくえと地面のようす	12	①雨水の流れ方 ②水のしみこみ方			
7	暑くなると 夏の星	8	①植物のようす ②動物のようす ③記録の整理 ①星座早見の使い方 ②夏の星座の観察			
9	月や星の見え方 自然のなかの水のすがた	10	①月の見え方 ②星の見え方 ①水のゆくえ ②空気中にある水			
10	すずしくなると とじこめた空気と水	12	①植物のようす ②動物のようす ③記録の整理 ①とじこめた空気 ②とじこめた水			
11	物の体積と温度	10	①空気の体積と温度 ②水の体積と温度 ③金属の体積と温度			
12	物のあたたまり方 冬の星	10	①金属のあたたまり方 ②空気のあたたまり方 ③水のあたたまり方 ①冬の星座の観察			
1	寒くなると 水のすがたと温度	9	①植物や動物のようす ②記録の整理 ①水を熱したとき ②湯気とあわの正体 ③水を冷やしたとき			
2	生き物の1年をふり返って	10	①生き物の1年間の様子			
3	1年をふりかえろう 理科とSDGs 理科とプログラミング	5	①1年間のまとめ ②学習内容とSDGs ③熱中症をふせぐための工夫と仕組み			
通年						

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	音楽	学習グループ名	小⑩	準ずる教育課程	小⑩
教科等名	音楽		学習グループ名		小⑩				
目標・ねらい	(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。								
担当教職員 *学校介護職員	山田奈津子								
年間授業時数	65 単位時間								
使用教科書	小学生の音楽4 (教育芸術社)								
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容				指導上の工夫		
4 5	明るい歌声をひびかせよう	5	<ul style="list-style-type: none"> 音の高さに気を付けて歌うこと 2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取ること リコーダーと合わせて明るい声で歌うこと 				<ul style="list-style-type: none"> 音楽を構成する要素を簡潔に整理した学習プリントを作成し、音楽の特徴への気付きを促す。 曲やリズムづくりでは、音カードや音符カードを用意し、視覚的に操作でき、繰り返しやり試せるようにする。 		
6 7	拍の流れによってリズムを感じ取ろう	14	<ul style="list-style-type: none"> 拍の流れによって歌と打楽器を合わせて演奏すること 繰り返しや変化を使ってリズムアンサンブルをつくること 6拍子を感じながら歌うこと 						
9 10	せんりつのとくちょうを感じ取ろう	14	<ul style="list-style-type: none"> 旋律の特徴にふさわしい吹き方で演奏すること 旋律の特徴を生かして歌うこと 旋律の音の上がり下がりを感じ取って工夫して歌うこと 旋律の特徴を感じ取りながら聴くこと 						
11	せんりつのもろもろを感じ取ろう	6	<ul style="list-style-type: none"> 旋律が重なり合う面白さを感じ取ること 差民具を覚えてリコーダーを吹くこと 声が重なり合う美しさを感じて歌うこと 						
12	いろいろな音のひびきを感じ取ろう	6	<ul style="list-style-type: none"> フルートとクラリネットの響きに親しむこと 音の組み合わせを考えて演奏すること 音の特徴を生かして音楽をつくること 						
1	日本の音楽に親しもう	8	<ul style="list-style-type: none"> 音楽の特徴を感じ取りながら民謡を聴くこと お囃子の旋律をつくること 日本語の美しさや旋律を感じ生かして歌うこと 						
2 3	曲の気分を感じ取ろう	7	<ul style="list-style-type: none"> 曲の気分を感じ取って演奏すること 音楽が表してる様子を思い浮かべながら聴くこと 						
通年									

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	図画工作		学習グループ名	小⑧	
目標・ねらい	(1) 造形的な視点の理解, 素材や道具を使う中で創造的につくることができているか。 (2) 習得した「知識・技能」を活用して, 課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。 (3) 知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において, 作り出す喜びを味わうとともに豊かな生活を創造しようとしているか。				
担当教職員 *学校介護職員	三好 亮子				
年間授業時数	61 単位時間				
使用教科書	図画工作3・4下 できたらいいな (開隆堂)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	はる はる はる絵	4	折り紙、包装紙、布などを切って貼りながら、思いついたことを絵に表す。		<ul style="list-style-type: none"> ・どんなイメージをもって表そうとしているかをとらえ、認めたり励ましたりする。 ・発想を実現するために思いついたことを試せるよう支援する。 ・児童の実態に合わせた補助具を用意したり作業環境を整えたりする。
5	紙パックでパックパク	7	四角い筒に素材をつけた動く仕組みの動きを生かし、動くおもちゃをつくる。		
6	どろどろカッチン	6	布を液体粘土で固めた形を生かして、立体に表す。		
7	自然の色 どんな色	6	自然が描かれた作家の絵を見て、形や色から感じ取ったことについて対話する。		
9	ほった線から始まるお話	12	はじめに版木に彫刻刀で掘った線から広げたイメージを木版画に表す。		
10					
11	へんてこ山の物語	12	「へんてこ山」の形から想像してお話を考えながら絵に表す		
12					
1	ゆめいろランプ	13	透明容器と光を通す材料を組み合わせ、ランプをつくって飾る。		
2					
3					
通年					

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	体育		学習グループ名	小⑩	
目標・ねらい	(1)自分の体の部位や機能を理解し、適切に体を動かしたり、様々な運動技能を身につけたりする。 (2)運動のルールや約束を理解したり、集団の中で協調性を学び、集団の中で活動できるようになったりする。 (3)運動への興味・関心を高め、積極的に活動に参加できるようになる。				
担当教職員 *学校介護職員	永井真詩路 徳田芽美 三好亮子 島田久美子 手塚敬子 渡辺将伍 *今野宏子 *穴倉真由美 *本仁直子 *赤林ひろみ *染谷淳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	走の運動(歩行を含む) ボールを使って	3	○周回走(周回歩行)、ボール運動 ◆教師の支援を受けながら、楽しく走の基本的な運動をすることができる。教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。		・活動内容を説明し、見通しがもてるようにする。障害の様子に合わせた補助具を用意する。 ・自分の体の様子を踏まえ、必要な支援や補助具を教職員と一緒に考えられるようにする。 ・タブレット端末を活用し、自分の運動を振り返る機会を設ける。
5	運動会に向けて	4	○運動会練習 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な運動をしようすることができる。		
6	ボールを使った運動やゲーム(ポッチャ) 水の中での運動	3	○ポッチャ ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
7	水の中での運動(プール)	3	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		
9	水の中での運動(プール)	3	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		
10	投げる道具を使った運動やゲーム(フライングディスク)	4	○チームに分かれて投げる運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、投げ方や捕り方など、多様な動きを経験することや基本的な運動やゲームをしようすることができる。		
11	打つ道具を使った運動やゲーム(風船バレー)	4	○チームに分かれて風船バレーをする。 ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
12	器械運動(道具を使って)	3	○運動器具を使って体を動かす。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすることができる。		
1	器械運動(サーキット運動)	3	○サーキット運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようすることができる。		
2	体力テスト	3	○児童の体力や運動能力を把握する。 ◆自分の記録に挑戦することで、目標意識や達成感を味わうことができる。		
3	集団ゲーム	2	○集団でゲームをする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、集団でゲーム運動をしようすることができる。		
通年	体づくり運動 表現運動 走の運動	通年	○準備運動として、体づくり運動、表現運動、走の運動をする。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。		

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程	
教科等名	道徳		学習グループ名	小⑧		
目標・ねらい	(1) 思いやりと自他の生命を大切にする心もち、よりよく生きようとする子供を育てる。 (2) 基本的な生活習慣や社会性を身に付け、進んで公共のために活動する子供を育てる。 (3) 自己理解を深め、集団におけるよりよい人間関係を築けることを育てる。					
担当教職員 *学校介護職員	永井真詩路					
年間授業時数	35 単位時間					
使用教科書	小学どうとく ゆたかな心4年(光文書院)					
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫	
4	貝がら どっちがいいか	3	相手のことを理解する(相互理解、寛容) みんなが気持ちよく(規則の尊重)		<ul style="list-style-type: none"> 資料を提示する際には、情報過多にならないよう情報を精選し、児童自身で想像を膨らませることができるようにする。 細かな発問を避け、重要な発問に絞って多様な考えを引き出せるようにする。 考えの立場や気持ちなどを心情図やグラフで視覚化し、話し合いの活発化を図る。 書く活動では、取り掛かりやすくなるよう登場人物に吹き出しをつけたり、手紙の形式にしたりする。 	
5	十さいのプレゼント お母さんのせいきゅう書 かさ	3	美しいものに感動する(感動、畏敬の念) 家族の心(家族愛、家庭生活の充実) 思いやりのリレー(親切、思いやり)			
6	ブラジルからの転入生 「いただきます」「ごちそうさ ま」 わたしのゆめ	4	よい友達になるために(友情、信頼) 心をこめて(礼儀) 自分をかがやかせるために(個性の伸長)			
7	一つの「青」にねがいをこめて 深く息をすって	3	笑顔あふれる学校に(よりよい学校生活、集団生活の充実) 心落ち着かせて(節度、節制)			
9	心の体温計 レスキュー隊 ぼくはMVP	4	度が過ぎないように(節度、節制) 命を救う(生命の尊さ) 正直な心で(正直、誠実)			
10	わたしのまちの「とっておき」 アカウミガメの来るはま 「祭の日」	4	自分の町のとっておき(伝統文化の尊重、国や郷土を愛する態度) 自然と共に生きる(自然愛護) 心を一つに(友情、信頼)			
11	ホパイロのヤマさん 良太のはんだん 雨のバス停留所で	3	チームの喜びを自分の喜びに(勤労、公共の精神) 偏らない態度で(公正、公平、社会正義) 社会の決まり(規則の尊重)			
12	えがおの花大作戦 ノーベル賞の生みの親 サッカーボールをかかえて	4	明るく楽しい学校づくり(よりよい学校生活、集団生活の充実) やり遂げる力(希望と勇気、努力と強い意志) 強い心で(善悪の判断、自立、自由と責任)			
1	ぼくの生まれた日 心にプレーキ	3	生まれた日のこと(家族愛、家庭生活の充実) 心の弱さ(善悪の判断、自立、自由と責任)			
2	しぜんを守るエゾリス ONE TEAM 石油列車東北へ向かって走れ!	2	自然の不思議(自然愛護) 信じ合う力(友情、信頼) 生活を支えてくれる人たち(感謝)			
3	さくらのかけ橋 五百人からもらった命 せいいっぱい生きる	2	国をこえてつながる心(国際理解、国際親善) 命の支え合い(生命の尊さ) 命に向き合う(生命の尊さ)			
通年						

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	特別活動		学習グループ名		小⑧
目標・ねらい	(1) 学校行事や学年活動を通して望ましい人間案系を形成し、集団への所属感や連帯感を深める。 (2) 学級や学年の友達と協力し合って一緒に活動に取り組む。 (3) 集団活動に主体的に参加し、活動をよりよくしようとする。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子 島田久美子 梶山直輝 石倉実祐 藤塚あかり 高橋裕里子 佐藤公彦 山口牧子 *中村典子 *大和田智里 *大前比佐子 *米津貴志 *播磨朋子				
年間授業時数	39 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	学年活動1	7	自己紹介 レクリエーション活動		・馬蹄形や円形、床での活動など、お互いの顔が見えるような隊形を工夫する。 ・活動では、個々の実態に応じた個別の支援を行い、一緒に活動できるようにする。
5	学年活動2	8	ゲーム的活動 ・鈴取りゲーム ・運動会の振り返り		
6					
7					
9	学年活動3	3	ゲーム的活動 ・ポッチャゲーム		
10	墨東祭の準備をしよう	7	発表に向けた練習 発表に向けた制作活動		
11					
12	墨東祭を振り返ろう	2	発表の振り返り がんばったことの発表		
1	学年活動4	6	制作活動 ・おそろいグッズ作り		
2					
3	もうすぐ4年生	2	一年間の振り返り		
通年	クラブ活動				

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	外国語活動		学習グループ名		小⑧
目標・ねらい	(1) 外国語を通して言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違いなどに気付くとともに、外国語の音声の基本的な表現に慣れ親しむようにする。 (2) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。 (3) 外国語活動を通して言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	(副読本) Let's Try! 2 (文部科学省)				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	Hello, world!	2	<ul style="list-style-type: none"> 世界の様々な挨拶の仕方を知り、挨拶をすること 友達と好きなものを伝え合うこと 		<ul style="list-style-type: none"> 語彙を導入するときは、英語特有のリズムやイントネーションに目を向けさせ、日本語との違いに気づけるようにする。 コミュニケーションをとる場面を多く取り入れ、伝わったという達成感や伝え合う楽しさを味わえるようにする。言語によらないコミュニケーションの役割も理解できるよう、ジェスチャーや表情を積極的に取り入れる。 取り組みやすいよう、歌やクイズ、ゲームなどの活動内容や、個別活動やペア活動などの活動形態を工夫する。 ゲーム的活動を通して、基本的な表現や語彙を楽しみながら繰り返し扱い、慣れ親しめるようにする。 語彙の定着を図るために、同じ項目を全体の学習計画を通して繰り返し取り上げる。
5	Let's play cards.	4	<ul style="list-style-type: none"> 世界や日本各地の子供たちの遊びについて知ること 好きな遊びを尋ねたり答えたりすること 自分の式な遊びを言って誘うこと 		
6	I like Mondays.	3	<ul style="list-style-type: none"> 一週間の予定や好きな曜日を伝え合うこと 自分の一週間の予定について曜日クイズを出し合うこと 		
7	What time is it?	4	<ul style="list-style-type: none"> 世界には時差があることを知り、好きな時間を伝え合うこと 好きな時刻やその理由を伝え合うこと 		
9	Do you have a pen?	4	<ul style="list-style-type: none"> 文具についてやり取りをし、自分の文具セットを作ること 身近な人に文具セットを作り、誰のためにどのようなセットを作ったか紹介すること 		
10	Alphabet	4	<ul style="list-style-type: none"> 地域の看板や身の回りにあるものから小文字を知ること アルファベットクイズを作り出し合うこと 		
11					
12	What do you want?	5	<ul style="list-style-type: none"> オリジナルメニューを作り紹介し合うこと 食べ物カードをやり取りして、必要な食材などを集めること 		
1	This is my favorite place.	4	<ul style="list-style-type: none"> 世界の子供たちと自分たちの学校生活の共通点と相違点を知ること 校内のお気に入りの場所について紹介し合うこと 		
2					
3	This is my day.	5	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の読み聞かせを聞いたり、絵本についての質問に答えたりすること 校内の先生の生活について聞き、どの先生かを当てること 		
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	総合的な学習の時間		学習グループ名		小⑧
目標・ねらい	(1) 探究的な学習の課程において課題解決に必要な知識及び技能を身に付ける。 (2) 人, もの, ことの中から問いを見出し, その解決に向けて仮説を立てたり調べて得た情報を基に考えたりする力を身に付ける。 (3) 人, もの, ことについての探究的な学習に主体的・共同的に取り組む。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子				
年間授業時数	85 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	環境問題って?	9	環境問題について知る。 身近な環境問題を取り上げ、調べる。		・身近な題材や素材、社会課題や現象などを取り上げ、現実の状況と理想の姿との対比できるように提示し、課題発見につなげる。 ・体験活動は、記録写真とともに体験内容を言語化させて記録していく。 ・まとめの活動では、発表会を企画し、発表する相手を明確にする。どの手段で発表することが適切か、複数の選択肢を提示する。
5					
6	環境問題を知ってもらおう	13	身近な環境問題をリーフレットにまとめる。 発表したり配布したりする。 自分たちにできることを考える。		
7					
9	社会見学に行こう	10	社会見学事前学習・事後学習		
10					
11	墨東祭に向けて	22	発表に向けた制作・練習		
12					
1	環境問題対策をしよう	16	考えた環境問題対策を実行する。 できたことをまとめ、発表する。		
2					
3					
通年	リサイクル活動など		環境問題に対してできることを考え、行動する。		

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名	小⑧	
目標・ねらい	(1) 障害による学習上、生活上の困難を改善する。 (2) いろいろな姿勢や動作を経験することで、自分自身の身体とその動きを感じ、受け入れる力をつける。 (3) ストレッチなど、変形や拘縮の予防につながる活動を進んで行う。				
担当教職員 *学校介護職員	三好亮子 徳田芽美				
年間授業時数	76 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容		指導上の工夫
4	自分の体を知ろう ストレッチをしよう 体幹の力を高めよう よい姿勢をとろう 手を使おう 遊具を使おう 座ろう・歩こう 言葉で伝えよう 気持ちを伝えよう	70	健康の保持 ・体を動かす習慣づくり ・自分の体の状態の理解		・興味関心にそった、達成感や成就感を得られるような活動を用意する。 ・毎回同じ流れで展開する。児童の達成感に合わせてスモールステップで活動の難易度を高めていく。 ・学校生活全体や家庭での生活を踏まえた、個別の指導内容を選定する。
5			環境の把握/身体の動き ・大型遊具を使った活動 ・上肢操作を伴うゲーム活動 ・ストレッチ ・体幹トレーニング ・姿勢の保持 ・補助具の受容と活用 コミュニケーション ・活動の振り返り		
6					
7					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					
通年					